



2023年10月13日

各位

会社名 エコモット株式会社
代表者名 代表取締役 入澤 拓也
(コード：3987、東証グロース、札証アンビシャス)
問合せ先 取締役 内藤 彰人
(TEL. 011-558-2211)

2023年8月期（連結・個別）通期業績予想と実績の差異及び特別損失計上に関するお知らせ

当社は、2022年10月14日に公表いたしました2023年8月期（2022年9月1日～2023年8月31日）の業績予想と実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年8月期 通期連結業績予想数値と実績の差異（2022年9月1日～2023年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	3,345	59	38	21	4.14
今回実績値（B）	2,715	△93	△83	△174	△33.62
増減額（B－A）	△630	△152	△121	△195	△37.76
増減率（％）	△18.83	－	－	－	－
（参考）前期実績 （2022年8月期）	2,217	19	34	27	5.38

(2) 2023年8月期 通期個別業績予想数値と実績の差異 (2022年9月1日～2023年8月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,277	22	14	2.80
今回実績値 (B)	2,040	△63	△143	△27.57
増減額 (B-A)	△237	△85	△157	△30.37
増減率 (%)	△10.4	—	—	—
(参考) 前期実績 (2022年8月期績)	2,001	14	25	5.03

2. 差異が生じた理由

当社は2023年4月14日開示の「業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」のとおり、2023年8月期通期の業績予想につきまして修正を行わないとしておりました。

しかし、IoT ビジネスイノベーションは順調に推移したものの、コンストラクションソリューションにおいては、遠隔臨場向け受注案件の拡大と NETIS 再取得による関連商材の受注が翌期にずれ込むこととなりました。また、IoT パワードにおける太陽光設備造成工事及びその他の太陽光設備造成工事等の案件獲得についても同様に翌期にずれ込むことが相まって、大幅な売上高計画の未達となりました。更にコンストラクションソリューションでの減損会計適用による特別損失 108 百万円を計上し、IoT パワードでは工事の損失を見込んだことにより、工事損失引当金 13 百万円を計上することとなりました。

その結果、IoT ビジネスイノベーションは売上高 1,232 百万円 (当初予想は 1,217 百万円) と当初予想を上回ったものの、コンストラクションソリューションは売上高 949 百万円 (当初予想は 1,207 百万円)、IoT パワードは売上高 533 百万円 (当初予想は 921 百万円) となり、2023年8月期通期連結の売上高は 2,715 百万円 (当初予想は 3,345 百万円)、営業利益は△93 百万円 (当初予想は 59 百万円)、経常利益は△83 百万円 (当初予想は 38 百万円)、当期純利益は△174 百万円 (当初予想は 27 百万円) へと業績予想と実績に差異が生じることとなりました。

以上